

次へ向かう力を

第7号 令和4年 12月 発行者 中原香乃

西南学院大学ラグビー部保護者の皆様並びに OB の皆様、お世話になって
おります。3年マネージャーの中原です。

町はクリスマスの飾り付け一色となって参りましたが、いかかがお過ごし
でしょうか。

今回の『次へ向かう力』では、リーグ戦・順位決定戦を終え、試合の結果
や試合に関するコーナーを掲載しています！是非最後までご覧ください！

九州学生 I 部リーグ試合結果

初戦 9月10日

VS 福岡大学 @福大 G

8 - 6 3 LOSE

2回戦 9月17日

VS 福岡工業大学 @田尻 G

7 - 4 1 LOSE

3回戦 9月24日

VS 九州共立大学 @田尻 G

7 - 9 0 LOSE

4回戦 10月8日

VS 日本文理大学 @湯布院 SC

14 - 2 5 LOSE

順位決定戦試合結果

11月13日

VS 九州大学 @田尻 G

33 - 7 **WIN!!**

11月26日

VS 日本文理大学 @田尻 G

12 - 19 **LOSE**

Aリーグの順位

優勝 福岡工業大学

準優勝 九州共立大学

3位 鹿児島大学

4位 福岡大学

5位 日本文理大学

6位 西南学院大学



コロナの関係で、鹿児島大学と戦うことができず、「鹿児島大学に勝って全国地区対抗戦に出場する」という目標を達成することができませんでした。Aリーグに残留することができました！2ヶ月以上試合が続きましたが、応援に来てくださった保護者の皆様、OBの皆様本当にありがとうございました！！

《今シーズン1番トライを決めたのは誰だ！！》

このシーズンで西南は計13回のトライを決めています。

このシーズンで1番トライした選手は・・・

1年生 川上隆輔君 です！！

計4本のトライと、計8本のゴールキックを決めてくれました！

他にも、1年生**川野倫太郎君**(3本)、4年生**清水文月さん**(2本)、4年生**宮原僚汰さん**(2本)、3年生**半澤宏樹君**(1本)、2年生**小谷佑君**(1本)がトライを決めました！

《体重ランキング！》

西南大学ラグビー部では、練習前に必ず体重を計るようにしています。新入部員が全員そろった5月とシーズン中の11月頭までの体重を比較し、7ヶ月間で最も体重が増加した4人を紹介します！

第一位 4年生 **結城大介さん (+5.1kg)**

5月体重 82.4kg → 11月体重 87.5kg

第二位 1年生 **下川真輝君 (+4.5kg)**

5月体重 87kg → 11月体重 91.5kg

第三位 3年生 **中島裕規君 (+4kg)**

5月体重 90.4kg → 11月体重 94.4kg

第四位 4年生 **安藤大一斗さん (+3kg)**

5月体重 81.2kg → 11月体重 84.2kg

以上の4人です！

また、個人各月で目標体重を決めています。5月から9月の間で目標体重に達した回数
数の多い選手を紹介します！

第一位 2年生 伊藤大貴君 (3回)

彼は最終目標を83kgで体重を落とすことを目標とし、5月体重の85.2kgから9
月体重82.2kgまで体重を減量し、目標を達成しました！

第二位 4年生 結城大介さん (2回)

第二位 3年生 半澤宏樹君 (2回)

第三位 3年生 中島裕規君 (1回)

第三位 3年生 梅崎正永君 (1回)

第三位 1年生 下川真輝君 (1回)

なかなか目標体重を達成することができていない選手が多いです……。

次のシーズンまでも体重測定をする予定です！

目標を自分で設定するからには、達成できるように、食トレーニングやウエイトトレ
ーニングを頑張ってください！

岡田佳 ヘッドコーチより

2022年シーズン終了のお礼と報告

九州ラグビー協会・各大学の関係者・レフェリーの方々、皆さまのサポートによりシー
ズンが開幕でき終了することが出来たこと御礼申し上げます。そして、保護者の皆さま・
卒業生の皆さま・応援、支援して下さった皆さまのサポートにより、ラグビー（日々の
練習）を通してチームが成長することができました。

本当にありがとうございました。

心より御礼申し上げます。

平成30年（2018年）公式戦9試合	
令和元年（2019年）公式戦7試合	12月にコロナ発生
令和2年（2020年）公式戦5試合	・開幕延期 2ブロックに分けリーグ戦・ ・上位チーム下位チームでのリーグ戦 ・順位決定戦・入れ替え戦中止
令和3年（2021年）公式戦3試合	・開幕延期 ・トーナメント戦に変更 ・入れ替え戦中止
令和4年（2022年）公式戦6試合	（鹿児島大学戦を棄権した為1試合減） ・リーグA・B・C・Dに分割 ・各6チームに変更（Dのみ5チーム）

コロナの影響はありましたが、コロナ前と同程度の練習期間と練習試合、公式戦を実施することが出来ました。当たり前は当たり前ではないことを実感しながら、ラグビーの練習・試合が出来たことに感謝の気持ちしかありません。

2022年度チーム目標

『鹿児島大学に勝って、全国地区対抗大学ラグビー大会に出場する』

VS 福岡大学 8-63 LOSE
 VS 福岡工業大学 7-41 LOSE
 VS 九州共立大学 7-90 LOSE
 VS 日本文理大学 14-25 LOSE
 VS 鹿児島大学 棄権
 順位決定戦
 VS 九州大学 33-7
 VS 日本文理大学 19-22

今年はチーム目標・目的・個人目標・チームルールなど学生主体で決めました。自分で決めることは勇気があることです。そこに責任が生じるからです。人任せに出来ない、人のせいに出来ない、いい訳が出来ないからです。どのように目標に向かっていくのか非常に楽しみな1年のスタートを切りました。これまでの西南学院大学のように夏を過ぎて、爆発的に成長するようなチームではなく、安藤キャプテンを中心に1歩1歩進んでいき下がる場面もありながら、下がった分は2歩進むようにして、ジャンプは無いですが着実にしっかりと成長し続けてくれました。今年のチームは今までで1番ラグビーについて言語化して取り組めたと思うので、後輩たちはそこをスタートにまだまだラグビーを知り、イメージしたプレーが出来るようにフィジカル面をしっかりと取り組んでもらいたいと思います。怪我人も多く出て、違うポジションでの練習や試合出場なども余儀なくされ

ましたが、その者たちが頑張ってくれました。

私は、そんなチームだからこそ、最後の3試合は粘り強く、あきらめず全員で声を出し、鼓舞しながら『助け合い』、今年の成長したものすべてを出してくれたと思います。そこにこれまでにはなかった沢山の応援が力になったのは言うまでもありません。本当にありがとうございました。残念ながら目標達成は出来ませんでした。在校生には目標を達成するために必要なもの足りないものを判断できる貴重な体験となり、4年生には目標を達成するために必要な最後のピースを各々が見つけ、社会人で目標達成をする為の経験を得たと信じています。

今年よりも強いチーム・良い結果を出せるチームに成長出来るよう、チーム一丸となって挑戦して参ります。

2021-2022シーズン 本当にありがとうございました。

平田幸靖 コーチより

2022年シーズン

部員数が少ない中でなんとか終わることができました。体育会団体競技に対する、大学関係者方々のご理解と対応、保護者様からのご支援、OB様からの全面的なサポート、試合ではベンチに入っていました。皆様のご理解とご協力があり最後まで試合することができました。心より御礼申し上げます。

シーズン中にはけが人も発生しましたが、全員で闘い抜いた結束力のあるチームでした。結果として最後のチーム目標は達成できませんでしたが、学生時間の中にラグビーに向き合う本気の時間が合ったと感じております。

四年生へ

大学ラグビー生活お疲れ様でした。チーム大一斗、日々の練習最後キャプテントークでは、挨拶しよう！話を聞くときは相手の目を見よう！返事(反応)しよう！練習も常にベーススキルに振り返る。最後は地に足が着いた根強いチームになった印象でした。

ラテン語に『仕事の完成よりも、仕事をする人の完成』という言葉があるそうです。自分がなすべき仕事に没頭し、工夫を凝らし、努力を重ねていく。それは与えられた今日という一日、今という一瞬を大切に生きることに繋がります。残された大学生活

も本気で楽しんで有意義な時間にしてください。

一緒に四年間ラグビーの時間を共にさせてもらい、私もたくさんのことを学ぶ時間となりました。ありがとうございました。

その他、SNS 等でも
情報発信しております！



Instagram・・・部員紹介や通常の試合風景を配信！

★ユーザーネーム：seinanrugby ★アカウント名：西南学院大学ラグビー部



Twitter・・・試合速報を配信！

★ユーザーネーム：@seinan_rugby ★アカウント名：西南学院大学ラグビー部



現役ホームページ・・・スケジュールや戦績・メンバー紹介を配信！

★<https://seinangakuinrugby.wixsite/seinan-rugby>



ミニコーナー！

最後の試合の後に写真を撮ってもらいました！みんな良い笑顔！

(全体写真に写っていない選手も載せています！)

